

2023年度 名古屋大学教育学部3年次編入学試験
(2022年10月25日)

筆記試験のために来学される志願者のみなさんへ

2022年9月28日
名古屋大学教育学部

1 感染防止のための注意事項

- ・ 日頃から感染防止について心がけるとともに、朝などに体温測定を行い、体調の変化の有無を確認してください。HP掲載の「経過観察シート」をご利用ください。なお、このシートは試験当日に持参してください。試験当日の体調不良等の際には提出を求めることがあります。

2 医療機関での受診

- ・ 試験日の2週間程度前から発熱・咳等の症状がある場合は、あらかじめ医療機関での受診を行ってください。

3 受験できない者

- ・ 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の方は、受験できません。
- ・ 濃厚接触者（濃厚接触者に該当すると伝えられた者は、陽性者との最終接触日を0日として5日間の自宅待機が必要です。）は、受験できません。ただし、2日目と3日目の抗原検査*の結果が何れも陰性で、3日目になり待機解除後である場合、また、下記4の場合は、受験が可能です。
*抗原検査は、「薬事承認を受けた抗原キットを使用した」抗原検査のこと。
- ・ 海外から日本に入国して受験する場合、受験生は防疫対策として要請される事項に基づき行動することから、入国後の待機期間中は受験できません。

※上記は政府方針等により今後の取扱いが変更となる場合があります。

4 別室で受験できる者

- ・ 発熱・咳等の症状がない無症状の濃厚接触者については、以下1~4の条件を満たした場合には、大学の判断で別室にて受験できる場合があります。あらかじめ、educa@adm.nagoya-u.ac.jp宛に、メールで連絡をしてください。連絡が当日になる場合は、来学する前に電話（052-789-2606）で連絡してください。
 1. 行政検査（保健所や医療機関によるPCR等の検査）の結果、陰性であること。※検査結果が判明するまでは受験できません。

2. 受験当日も無症状であること。
3. 公共の交通機関(電車、バス、タクシー、航空機(国内線)、旅客船等)を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて試験場に行くこと(自家用車等を利用してください)。
4. 終日、別室で受験すること。

5 試験当日(試験実施前・休憩時・入退室時)

- ・ 発熱・咳等の症状のある受験生は、試験当日の検温で、37.5度以上の熱がある場合は受験を取り止めてください。また、37.5度までの熱はないものの、発熱や咳等の症状のある受験生は、その旨を試験場本部または試験監督者に申し出てください。
- ・ 症状の有無にかかわらず、各自マスクを持参し、試験場では常に着用してください。品質の確かな、できれば不織布を着用してください。
- ・ 休憩時間、入退場時等における他者との接触、会話、飲食(必要な水分補給等を除く)を極力控えてください。
- ・ 試験室に設置されている速乾性アルコール製剤などを用いて、試験室の入退室時に消毒してください。

6 試験当日(試験実施中)

- ・ 試験当日、試験室の換気のため窓やドアの開放等を行うことがあります。大学では試験中の静穏な環境の保持に努めておりますが、試験実施中における窓やドアの開放により教室外の声や音が聞こえる場合があります。

7 試験当日(試験終了後)

- ・ 退出の順番が来るまで待機してください。試験場内ではマスクを廃棄しないでください。寄り道などはせず、なるべくまっすぐ帰宅するようにしてください。帰宅後はまず手や顔を洗ってください。

8 追試験

- ・ 新型コロナウイルスの感染により筆記試験を受験できない場合、追試験が認められる場合があります。なお、口述試験の追試はありません。
追試験申請対象者は以下の方です。試験開始前までに必ずメール(educa@adm.nagoya-u.ac.jp)、及び電話(052-789-2606)で連絡をしてください。
 - (1) 新型コロナウイルスに罹患し、医師により治癒したと診断されていない者
 - (2) 筆記試験日直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた者(3. 4を参照)
 - (3) 試験当日、教育学部ホームページに掲載している「経過観察シート」の症状チェックに該当する症状が生じている者。または 37.5 度以上の発熱がある者。

以上